

ヨコハマダンスコレクション2027の全プログラム公開！世界で活躍する今注目の振付家たちが、再び横浜に集結！（会期：2027年1月30日～2月18日）

ヨコハマダンスコレクション2027の全プログラムを初公開。今回は2027年1月30日（土）～2月18日（木）の約3週間にわたり開催決定！

ヨコハマダンスコレクション2027

横浜で毎年開催しているコンテンポラリーダンスの祭典、32回目のヨコハマダンスコレクション2027では、これまでに500名以上の振付家が世界に羽ばたいたコンペティション、近年の受賞者によるフレッシュな最新作や世界的アーティストによる作品、海外のダンスフェスティバルとの連携プログラム等、全21組のアーティストによる作品が上演されます。

今回は、タイや台湾を拠点に、アジアから世界へと活動を広げる振付家たちの他、1996年～2025年までのコンペティションで受賞経験ある6組のアーティストが、それぞれの歩みを経て、最新作とともに横浜に集います。

会期中は作品の上演に加え、ワークショップやトークなど、公演の前後にも楽しめるさまざまなイベントを予定しています。ダンスの魅力を存分に味わい、どっぷりと浸ることのできる3週間です！

会期：2027年1月30日（土）～2月18日（木）

各プログラム紹介

◎【コンペティション】プロフェッショナル／アンダー25

公募によって選ばれたファイナリストが横浜赤レンガ倉庫1号館にて、作品上演。今回はプロフェッショナルとアンダー25の2部門に分かれている。プロフェッショナルは、作品の完成度や独創性、新たな表現の可能性を重視。アンダー25は新たな表現に挑戦する姿勢や独自の発想、将来性および可能性を重視。各部門1回限りの上演審査を経て、受賞者が決定します。

日時：2027年1月30日（土）アンダー25／1月31日（日）プロフェッショナル

会場：横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール

◎【ダンスクロス】小林萌／フランス拠点アーティストのダブルビル

ダンスリフレクションズ by ヴァン クリーフ & アーペルが推薦するフランス拠点のアーティストと、ヨコハマダンスコレクション2024 コンペティションⅠにて若手振付家のための在日フランス大使館ダンスリフレクションズ by ヴァン クリーフ & アーペル賞を受賞した小林 萌によるダブルビル。

日時：2027年2月2日（火）～3日（水）全2回公演

会場：横浜にぎわい座 のげシャーレ

小林 萌

5歳から始めた空手で黒帯をもち、13歳から踊り始め、武道と舞踊をルーツにもつ。

2016年より作品制作を開始。武道で培った重心操作、キレ、脱力を生かした身体表現を軸に、復元不可能な存在や生命・身体の儚さに着目し、作品制作を行っている。

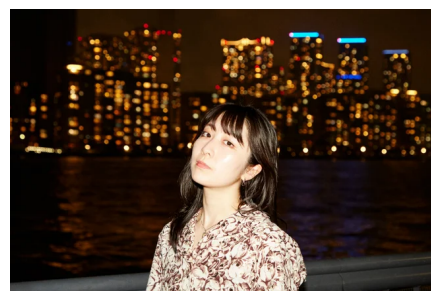


Photo:Takashi Kanai

◎【受賞者公演】横山 彰乃による新作上演

ヨコハマダンスコレクション2020 コンペティションⅠにて、審査員賞を受賞した横山彰乃の新作上演。2024年には、HOTPOT東アジア・ダンスプラットフォームで日本の伝統的な身体性と現代ダンスの融合を追求した『幽憬』を上演。今回は、東洋の身体を探求する新作を、横浜赤レンガ倉庫3Fホールで上演する。

日時：2027年2月4日（木）～5日（金）全2回公演

会場：横浜赤レンガ倉庫 1号館 3Fホール

横山 彰乃

ダンサー、振付家。長野県大町市出身。東洋的な身体感覚に着目した独自のムーヴメントを探求する。風土や感覚をベースに作品を制作し国内外で発表。lal banshees（ラバンシーズ）としてプロジェクトを行う。音と身体の動きの様々な関係を展開し、可視と不可視の境界を越えるダンスならではの瞬間を踊り立ち上らせる。



◎【ダンスコレクション】田村 虹賀／LAND BEFORE TIMEのダブルビル

城崎国際アートセンター、Aerowaves *との連携で招聘する、スウェーデン拠点のしなやかな身体性が特徴的な男女二人のデュエット「LAND BEFORE TIME」と、ヨコハマダンスコレクション2025 コンペティションIIにて最優秀新人賞を受賞した若き振付家の田村虹賀の新作によるダブルビル。

*Aerowaves…ヨーロッパを拠点とする新進気鋭の振付家の発掘・支援を目的として30カ国以上のパートナーが連携する、国際的なダンスネットワーク。

日時：2027年2月6日（土）～7日（日）全2回公演

会場：横浜にぎわい座 のげシャーレ

田村 虹賀

2000年生まれ。パフォーミングアーツ/美術/ファッション/コンテンポラリーダンスを行うアーティスト。

スクラム表現からプリミティヴ表現、また活動シーンはアンダーグラウンドからオーバグラウンドと全てを縦横無尽に活動。



Land Before Time

ヨアンナ・ホレヴァ・クローナとヤレド・ティラフン・セーデルlundによるデュオ。ストリートダンスの要素と実験的な音響・即興を融合し、身体と音楽の間のリズム、関連性を探求する。今回の上演作『Waterkind』はAerowaves 2025に選出され、欧州各地で上演されている。



◎伊藤 キムによる復刻版×新作のダブルビル

1996年 横浜ダンスコレクション「バニョレ国際振付賞ジャパンプラットフォーム」にてバニョレ国際振付賞とナショナル協議員賞を受賞した作品『生きたまま死んでいるヒトは死んだまま生きているのか?』を30年ぶりに復活して再び上演。若手ダンサーを起用する新作を同時上演。

日時：2027年2月8日（月）～9日（火）全2回公演

会場：横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール

伊藤 キム

1987年舞踏家・古川あんに師事。95年「伊藤キム+輝く未来」結成。フランス・バニョレ国際振付賞、第一回朝日舞台芸術賞・寺山修司賞、横浜文化賞奨励賞。26年夏に「伊藤キム+輝く未来」を復活再始動させる。横浜市内の自宅に構えた田奈スタジオを拠点に活動中。



Photo:山口 遊

◎タイ拠点の振付家 Pichet Klunchun（ピチェ・クランチェン）による最新作の上演

タイ拠点の Pichet Klunchun、本作では、AIを単なる創作のツールとしてではなく、パフォーマーとして捉え、AIと共に作品を創作することに挑戦。現代の生活にも根付きつつある新たなテクノロジーと対話しながら、伝統的なダンスを紐解き、新たな表現の可能性を探る『CHAPTER 2』。

会期中にダンサーを対象にしたワークショップも開催予定。

※ワークショップの詳細は、後日ヨコハマダンスコレクションWEBSITEにてお知らせいたします。

日時：2027年2月10日（水）～11日（木）全2回公演

会場：横浜にぎわい座 のげシャーレ

Pichet Klunchun（ピチェ・クランチェン）

古典タイ舞踊と現代表現を繋ぐ新たな身体言語を開拓したことで知られ、伝統的権威や文化的アイデンティティ、社会・政治構造を身体で問い直す作品を発表している。2010年に自身のカンパニーを設立。タイの芸術的知見に根差した現代作品を創作している。

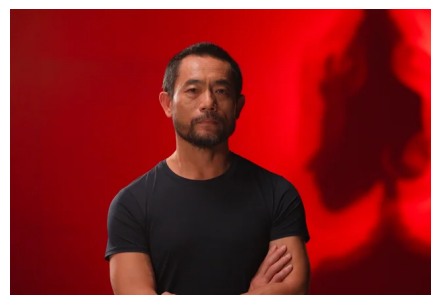


Photo:Pichet Klunchun Dance Company

◎台湾拠点の振付家 WANG Yeu-Kwn（ワン・ユーグアン）による新作上演

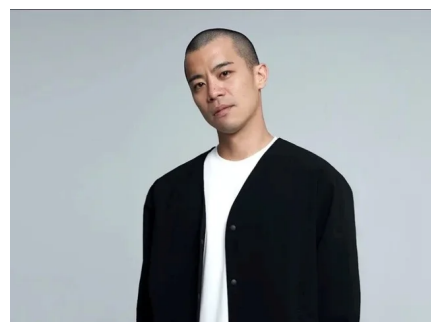
世界で注目を集める台湾拠点のWANG Yeu-Kwn。ヨコハマダンスコレクション 2021-DEC コンペティションIでは『Beings』が奨励賞、アーキタンツ・アーティスト・サポート賞、城崎国際アートセンター賞と3つの賞を受賞。今回は、『Beings』からはじまる3部作の最終章として『Remains』を世界初演。衣裳デザインは、A-POC ABLE ISSEY MIYAKEのデザイナー・宮前義之が率いるエンジニアリングチームが手がけ、作品世界を新たな舞台表現へと展開する。

日時：2027年2月13日（土）～14日（日）全2回公演

会場：横浜赤レンガ倉庫1号館3Fホール

WANG Yeu-Kwn（ワン・ユーグアン）

Shimmering Production芸術監督。台湾国家两厅院（NTCH）レジデント・アーティスト。漁師。ヨコハマダンスコレクション 2021-DECでのトリプル受賞の他、2025年には、ロンドンのサドラーズ・ウェルズが主催するローズ国際ダンス賞の最終候補に、台湾人振付家として初めて選出された。



◎康本雅子（横浜赤レンガ倉庫1号館振付家）による新作公演

横浜赤レンガ倉庫1号館の振付家でもある康本雅子が新作を上演。幅広い世代のダンサーを集め、円形状舞台の上演を予定。

日時：2027年2月17日（水）～18日（木）全2回公演

会場：横浜赤レンガ倉庫1号館3Fホール

康本 雅子

自作品を発表する他、音楽、演劇、映像、アニメ、建築など異ジャンルとの共同作品や市民参加型公演の演出・振付も行う。

近年、WSの企画運営を行う団体「ああ９９ビビ」を立ち上げ、あらゆる世代の多様な人々に向けてWSを展開中。



開催概要

ヨコハマダンスコレクション2027

会期：2027年1月30日（土）～2月18日（木）

会場：横浜赤レンガ倉庫1号館、横浜にぎわい座 のげシャーレ

主催：横浜赤レンガ倉庫1号館 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

共催：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ、横浜にぎわい座 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001590.000014302.html>

公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchr/p/company_id/14302

ヨコハマダンスコレクション事務局

横浜赤レンガ倉庫1号館（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）

担当：安藤、永田

〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港1-1-1 横浜赤レンガ倉庫1号館

TEL：045-211-1515（10：00～18：00） E-mail：ydc@yaf.or.jp